

地元の課題 (一部抜粋)

市野川の整備

城南新宿橋から市野川橋(百穴前)までの区間は、河川が大きく左に90度にカーブしており、出水時には流水が市街地側の右岸堤防に直接当たる構造となっている。万が一、この区間が決壊すると東松山市東部地区全域が浸水し、大きな被害が発生することが心配されることから、地域住民は早期の拡幅と右岸堤防の強化を望むが、この区間の整備の見通しについて。



部長答弁 令和6年度から、城南新宿橋から市野川橋までの880m区間の河川改修に着手した。市街地と隣接する右岸側(新宿町側)の堤防を厚くし、強固にする計画としている。この区間では、河川を左岸側に広げた後、

若松町一丁目交差点の渋滞解消

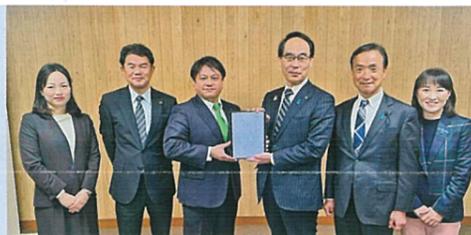
若松町一丁目交差点は、変則な形状の5差路であり、交差点の北側には右折帯が無いいため、大型商業施設方向に向かう多くの右折車両により渋滞が発生している。

このことから若松町一丁目交差点の対策について、現在の進捗と今後の見通しについて。

部長答弁 この交差点の整備に向け、令和4年度に市道の管理者である東松山市と協議を開始した。とともに、交差点形状を検討する上で必要となる交通量調査を実施している。今後は、将来交通量推計や現地測量等を行い、その後、設計等を進めてまいります。令和6年度は、継続して市と協議を重ねる

無所属県民会議の「令和7年度予算要望」の回答がありました

令和7年度予算要望として東松山市・川島町・吉見町の地元要望を含めて県政全般に関わる事項371項目の政策要望に対し、大野知事から2月12日に回答がありました。形になったものもあれば、ならなかったものもありますが、引続き政策実現に向けて頑張っております。



ご意見・ご要望大募集!
みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



発行 無所属県民会議 埼玉県議会議員 **松坂喜浩**

〒355-0016 東松山市材木町19-28
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663
E-mail matsuzaka@m4416.jp
ホームページ <https://matsu-yoshi.net/>
ブログ <https://ameblo.jp/m-yosshy/>



埼玉県議会議員 **松坂よしひろ** まつざか
県議会ジャーナル 第38号 令和7年4月発行
特集 **2月定例議会報告** ほか

議会報告 **2月定例議会報告** (2月19日~3月27日)
令和7年度当初予算審査 (新規事業を一部抜粋)
◆令和7年度一般会計予算を可決(総額 2兆2,308億9,000万円)
◆令和6年度一般会計補正予算(5)を可決(総額 557億8,677万円)
※1月28日に発生した下水道管の破損及びそれに起因する道路陥没への対応等
一般質問報告 (一部抜粋)
・埼玉医科大学との「保健医療に係る連携に関する協定」について
・民生委員・児童委員の確保
地元の課題 ・市野川の整備について ・若松町一丁目交差点の渋滞解消

西第12区
(川島・吉見・東松山)
6月定例会は6/12(木)開会予定

知事から提出された議案は、予算24件、条例改正24件、契約の締結2件、訴えの提起3件、事件議決5件、計画の策定6件等です。(当初分)

団塊世代の皆さまが75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障サービスの需要が急増し、社会保障費が増大してくるとされる2025年問題、いよいよその年を迎えました。

そして超高齢化社会の到来で、社会保障制度の継続が極めて困難になることや、上下水道の社会インフラや公共施設等の老朽化が進む2040年問題。

私の施策の柱として「未来へ繋ぐ持続可能な郷土・いのちと暮らしを守る政治」を基本に、引続き誰もが生き生きと安心して暮らせる埼玉県づくりに全力で取り組んでまいります。



1月28日に八潮市内で発生した下水道陥没事故により、安否不明の方や、事故の影響を受けられています全ての皆様にお見舞い申し上げます。

※埼玉県では、八潮市における道路陥没事故に係る復旧対策工事費として当初40億円を計上し、更に国庫より45億円、企業債5億円を追加し、合計90億円となります。

令和7年度当初予算 (新規事業を一部抜粋)

2兆2,308億9,000万円

重度心身障害者への医療費負担

→ 55億5,456万円

精神障害者保健福祉手帳2級所持者の医療費無償化について、私も一般質問等で提言していますが、令和7年度から精神障害者2級の精神科通院医療費を助成する市町村に対して県が財政支援を行うことにより、定期通院等を促進し、再発や重症化を予防します。

しかしながら、今回対象になるのは、精神障害者2級で自立支援医療を使っている人の精神科外来のみであり、障害種別により格差があり、今後もその是正が必要となります。

民生委員の担い手確保対策支援

→ 3,741万円

市町村による地域の実情に応じた欠員解消・負担軽減策の提案など、民生委員協力員制度の導入や、タブレットを活用した民生委員活動のICT化支援

市町村と連携した防犯対策の推進

→ 3,780万円

犯罪の抑止・検挙に有効な防犯カメラの整備、多発する特殊詐欺の被害防止に有効な特殊詐欺対策機器の普及促進及び自主防犯活動の担い手不足に対応するため自主防犯活動の支援を行う市町村に対し、補助金を交付します。



医療的ケア体制充実事業【拡充】

→ 2億4,800万円

医療的ケア児が福祉タクシー等を利用して通学する際に同乗する看護師の配置について、利用希望者の増加への対応します。



産業団地整備 (吉見町大和田地区)

→ 21億8,666万円(県全体: 48億2,847万円)

総事業費60億円、令和8年度完成を目指します。県内産業の振興や地域の均衡ある発展を図るため、地元市町村と連携して県内6産業団地の整備を進めています。特に、吉見町大和田地区は今年度予算21億8,666万円を計上し、令和8年度完成を目指します。



松坂の一般質問から (一部抜粋)

埼玉医科大学との「保健医療に係る連携に関する協定」

「地域医療を支え人材の育成及び確保・定着に関すること」は、県内医療機関に対する医師派遣も含まれているのか、また、順天堂大が予定していた医師派遣をカバーできるものか。

部長
答弁

埼玉医科大学は、令和5年度では、県内病院の4割を超える150病院に医師を派遣いただいております。特に秩父や北などの特定地域には常勤・非常勤を合わせて約350名の医師派遣となっています。

順天堂大学の医師派遣計画では、令和9年11月開院までには2名、その後漸増し、令和14年11月からは20名となる予定でしたが、整備計画は中止となりました。

これをカバーするという観点では、令和7年度予算案において寄附講座の補助枠をこれまでの6名から11名へと5名分を増枠しました。

本県の医師育成奨学金の貸与医師については、義務従事者数が令和14年度には40人を超え、このうち約4割が埼玉医科大学の出身になると見込んでいます。

県内有数の医療機関である埼玉医科大学との連携を一層深めることにより、更なる医師確保に取り組む。

民生委員・児童委員の確保

民生委員・児童委員の業務が多忙なことは承知していると思うが、県としてサポートする取組みについて伺う。また、欠員地区では隣接地区の民生委員・児童委員等が担当して地域活動を担っているが、その欠員地区での活動費は支給されていないことについて、県として活動費を支給することを検討しているのか。

部長
答弁

民生委員は、一人で平均約280世帯を担当しており、高齢者世帯や生活困窮者世帯などを訪問し、相談や見守りなどの活動を行っている。

県として、令和7年度予算において、民生委員の活動を補助する協力員制度導入やICTを活用して業務効率化を図る取組みなどを実施する市町村への補助事業を計上し、民生委員をサポートして行きたいと考えている。

また、民生委員には、民生委員法により給与は支給されていないが、活動に要する経費の実費弁償として、県は一人当たり年60,200円の活動費を市町村に補助している。

県として、欠員地区を担当した場合、その分の活動費を支給すべきとのことについては、活動実態を踏まえて支給することにしたいと考える。

その他 一般質問で取上げた項目

- ◆ 現役世代のがん患者などに対する雇用支援について
- ◆ 保育園などにおける、いわゆる「気になる子」への支援について
- ◆ 50歳以上の带状疱疹予防接種の補助について
- ◆ 部活動の地域移行による参加者費用負担について
- ◆ 看護師・准看護師の育成について
- ◆ 児童・生徒の悩み解消について
- ◆ 移住促進について
- ◆ 県営公園への災害時にも利用できるトイレの設置について
- ◆ 地域包括支援センター委託費について
- ◆ 高齢者が地域で働ける場の確保と活用企業への支援について



ブレない！
今までもこれからも！！

【県政レポート】

やこ通信

一般質問が
テレビ埼玉で
放映されます！！

7月1日(月) 20時~21時

埼玉県議会中継

一般質問 テレビ放映のお知らせ

いつも大変お世話になっております。さて、現在県議会では6月議会が行われておりますが、先日6月24日、やこ朋弘は今任期初めてとなる、通算4回目の一般質問を行いました。

この度その時の模様が、下記の通りテレビで放映される事になりましたので、お知らせ致します。お時間ございましたら、是非、ご覧ください。

記

日時

7月1日(月)

▶20時~21時

やこの中継は
20時20分頃~40分頃です！

番組名

テレビ埼玉
「埼玉県議会中継」

※当日の様子がダイジェスト版として放映されます。

県議会議員

やこ ともひろ 朋弘 50才



ぜひご覧ください!

テレビ埼玉
埼玉県議会中継

7月1日(月)20時~21時

令和6年6月議会 一般質問項目

やこの中継は20時20分頃~40分頃です!

1 県立男女別学高校の維持について

- (1) 共学化を求める苦情とそれを受けた勧告、教育委員会が出す報告について
- (2) 勧告の内容について
- (3) 別学を維持すべき理由について
- (4) 宮城県、栃木県の事例について
- (5) 各高校関係者に対するヒアリングについて
- (6) アンケートについて
- (7) 知事の所見について



2 特別支援学校の課題について

- (1) 過密化、老朽化の解消について
- (2) 令和7年度以降の計画について

3 不登校をめぐる施策について

- (1) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの増員について
- (2) 管理職への研修について
- (3) 不登校の子どもへの健康診断について

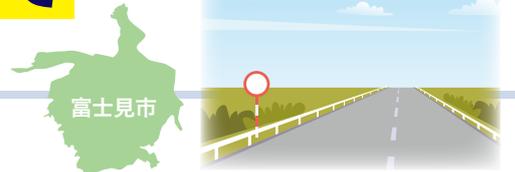


4 社会保険労務士による学校教育出前講座について

- (1) 令和5年度の実績について
- (2) 出前講座を増やす方策について

5 埼玉県国民健康保険制度について

- (1) 広域化に伴う、保険税アップの抑制策について



6 地元問題について

- (1) 上南畑産業団地の進捗状況について
- (2) 水谷調節池の進捗状況について
- (3) 国道254号和光富士見バイパスの全線開通に向けた見通しについて
- (4) 都市計画道路水子鶴馬通線の進捗状況について

やこ朋弘 プロフィール 昭和48年8月15日生(50歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業
(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業
(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業
(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・
川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)
・副議長 草の根代表

■現在〈子育て奮闘中〉
埼玉県議会議員(2期)
富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 副会長
埼玉県立和光国際高校PTA 会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
富士見市人材バンク推進員
地域子ども教室「関沢キッズクラブ」代表
松山高校応援団OB会 事務局



△応援団長として



■家族
小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(20歳)・長女(17歳)・次女(8歳)

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

ゴ-ゴ- ヤコ ヤコ

TEL FAX 049-255-8585

☎ 090-4546-8606 ✉ yako@yakogo.com

X @Yakotomohiro

f Tomohiro Yako

やこ朋弘 公式HP



yakogo.com

いつもご支援ご指導頂きありがとうございます。
早いもので昨年の県議選から1年が経過しました。
振り返ると県議会の活動はコロナ禍前にほぼ戻り、宿泊を伴う視察を含め、複数回視察に足を運び、様々な先進事例を学び、見聞を広める事ができました。

一方で、9月の議会では子どもだけの留守番を禁じる等のルールを規定し、社会から大きな批判を浴びて撤回された虐待禁止条例の改正案が審議されるなど、埼玉県議会が全国で注目を集める事となりました。

今任期2年目は、良いニュースで埼玉県議会の名が全国に知れ渡るよう、頑張っていきたいと思えます。

引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

やこ朋弘 プロフィール 昭和48年8月15日生(50歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表

■現在(子育て奮闘中)

埼玉県議会議員(2期)
富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 会長
埼玉県立和光国際高校PTA 副会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
富士見市人材バンク推進員
地域子ども教室「関沢キッズクラブ」代表
松山高校応援団OB会 事務局

■家族

小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(20歳)・長女(17歳)・次女(8歳)



応援団長として



県政レポート
やこ通信

令和6年4月発行

No. 61



@Yakotomohiro



Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
yakogo.com



無所属
議員の会
埼玉

発足!

つとめない!
今までもこれからも

県議会議員

とも ひろ

やこ朋弘

50才

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号
TEL 049-255-8585 FAX 049-255-8585
090-4546-8606 yako@yakogo.com 討議資料

無所属議員の会埼玉が発足しました

去る2月13日、県内の政党に所属しない無所属の地方議員が集まり、無所属議員の会埼玉がスタートしました。発足総会後、大野知事に県政を取り巻く課題についてご講演頂きました。

政党の理屈に縛られず、市民、県民本位の政治を実現するため、同じ志を持つ県内の地方議員と切磋琢磨していきたいと思ひます。

今後は視察や勉強会を重ねていく予定です。ご期待下さい。



大野県知事と無所属議員の会埼玉のメンバー

関越道三芳スマートインターがフルインターに



埼玉新聞より転載

3月10日、関越道三芳スマートインター開通記念式典に出席しました。

三芳スマートICはこれまでハーフ運用（新潟方面への入口・新潟方面からの出口）として運用しており、利用車種が普通車（車長が6m以下）に制限されておりましたが、フルインター後は、新潟・東京方面とも出入可能となり、利用車種が全車種（車長が12m以下）まで拡大されました。

利便性が高まり、富士見市をはじめ東入間地域が益々発展する事を祈ります。
※写真左から二人目が八子です。

所属委員会が変わりました

県議会では1年ごとに所属委員会が変わります。議会最終日に人事が行われ、今期2年目は常任委員会が文教委員会、特別委員会は引き続き公社事業対策特別委員会になりました。

また議会運営委員会の委員を、引き続き会派を代表して務めることになりました。文教委員会は特に、今議論を呼んでいる「別学県立高校の共学化」の問題を含む教育の課題を議論します。

子ども達のため、頑張っていきたいと思ひます。



計量検定所、ご存知ですか？

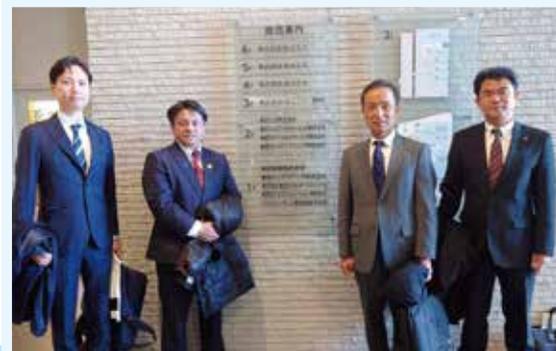
22日、会期内視察で埼玉県計量検定所に行ってきました。体重計や水道メーター、タクシーメーターなど、私たちの生活に無くてならない計量の基準を定め、検定検査を行っている機関です。

あまり目立ちませんが、県の重要な業務の一つを知る貴重な視察となりました。



埼玉県計量検定所にて

東武鉄道本社に行ってきました



東武鉄道本社にて

4年振りに県議会の議員連盟で、東武東上線に関する要望活動として、東武鉄道本社に行ってきました。ホームドアの設置や終電時刻の繰り下げ、下りエスカレーターの設置等々、鉄道事業本部事業戦略部の皆様に直接、要望してきました。

今後も粘り強く、皆様の声を届けてまいります。



ご挨拶

いつもご支援ご指導頂きありがとうございます。

先に行われた6月議会では、2年振り4回目の一般質問をさせて頂きました。

今回の質問では、8月末までに結論が求められた「県立男女別学校の共学化問題」や「特別支援学校の課題解決」、「不登校をめぐる施策」等、教育問題に焦点を当てて質問しました。特に男女別学校の問題は、会派で宮城県・栃木県を視察したり、私立男子高校にヒアリングしたり、別学校関係者のご意見を伺ったりと、入念な準備をした上で臨みました。

8月22日に教育委員会は具体的な期日や校名を示さない一方、「主体的に共学化を推進する」という言わば玉虫色の報告書を提出しましたが、質問では多くの県民の皆様の声を県政に届ける事ができたと思っております。

今後も次の一般質問に備え、日々アンテナを高くして情報収集、調査研究に励んでまいります。引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

やこ朋弘 プロフィール 昭和48年8月15日生(51歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業(応援部副団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表

■現在(子育て奮闘中)

埼玉県議会議員(2期)
富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 副会長
埼玉県立和光国際高校PTA 会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
富士見市人材バンク推進員
地域子ども教室「関沢キッズクラブ」代表
松山高校応援団OB会 事務局

■家族

小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(20歳)・長女(18歳)・次女(9歳)



応援団長として



無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号
TEL 049-255-8585 FAX 049-255-8585
ヤコ ヤコ 090-4546-8606 yako@yakogo.com 討議資料

県政レポート
やこ通信

令和6年9月発行

No. 62



@Yakotomohiro



Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
yakogo.com



4回目の

一般質問

フシない!
今までもこれからも!

県議会議員

とも ひろ

やこ朋弘

一般質問の主な内容

1 県立男女別学校の維持について

Q 男女共同参画苦情処理機関が出した共学化を求める勧告では、別学校の存在は女子差別撤廃条約違反ではないとしている。事の発端である苦情には「男子校に女子が入学できないのは条約違反である」とあるが、つまり事実誤認している。事実誤認を承知の上で調査し、教員の数等、共学化せずとも解決できる点を指摘し、早期の共学化を求める勧告は、結論ありきであり公平とは言えないのではないか。

A 苦情処理委員は知事から独立した第三者機関であり、この度の勧告に至る一連の職務に関し、その公平性について申し上げる立場にない。



男子校である県立松山高校(写真は記念館)

Q 県内にある男女別学校がこれまでの長い歴史の中で、埼玉の高校教育で果たしてきた役割、意義、成果について伺う。

A 別学校含め、全ての県立高校では特色を生かした教育活動を行う事で、生徒の成長を支援し、社会に有為な人材を送り続けてきたものと考えている。

Q 公教育だからこそ、学費の心配なく共学のみならず別学等、多様な学校選択を尊重すべきと考えるが、教育長の見解を伺う。

A 県教育委員会として、多様な学校選択のニーズに対応できるよう、魅力ある県立高校づくりに引き続き努めていく。

Q アメリカや韓国における研究結果では別学の方が教育的効果が高く出るという事が示されている事について見解を伺う。

A 学校教育を進める上で、学術的な研究成果を踏まえることは重要であると認識している。国内外の教育に関する研究成果に広く目を配り、より良い教育の実現を目指して取り組んでいく。



Q 勧告は5月に「男女共学その他の種類の教育」という一言が加筆修正された。この「その他の種類の教育」とは別学を意味すると考えるが、見解を伺う。

A 条約の解釈については県教育委員会に解釈する権限がなく、国からの回答も無いことから、答える事ができない。

Q 公費で別学はいかかなものかとの意見があるが、少なくとも税金が別学校を含む私学にも助成されている。公立の別学校だけ狙い撃ちにして共学化せよ、という勧告の内容はおかしいと考えるが見解を伺う。

A 私立学校について、お答えすることはできないが、勧告については引き続き教育委員会において報告に向け対応していく。



2 特別支援学校の過密化、老朽化の解消について

Q 視察した和光南・川口特別支援学校、塙保己一学園等、教育環境改善の流れを更に加速させて頂きたい

A 令和7年度からの次期特別支援教育推進計画の中に具体的な過密対策を盛り込むよう検討するとともに、計画的な老朽化対策を実施し、教育環境の改善に努めていく

3 不登校をめぐる施策について

Q 「チーム学校」による支援体制を機能させるため、小中学校のスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの更なる増員が必要ではないか。

A 今後の配置の拡充に向けては、教員と専門職員の役割分担の在り方や組織的な活用状況などについて検証し、その結果を踏まえ、配置の在り方について検討していく。

4 社会保険労務士による学校における出前講座について

Q 社労士による出前講座を増やし、社会に出ていく子供達を守ることも大切な教育であると考えるが、教育長の考えを伺う。

A 新たに社労士会が実施する出前講座について、県教育委員会のHPにある教育プログラム一覧への掲載を働きかけるとともに、就職が内定した高校生向けに社労士が講義を行う「フォローアップ講習会」の回数を増やすことで、社会に出ていく子供達を守る教育の充実を図っていく。

5 富士見市で進んでいる県の事業について

Q 富士見上南畑地区産業団地の進捗状況について

A 現在、調整池の工事に着手。立地企業は4社を内定した。今後残りの地区内の道路や公園等の工事を行うとともに、引渡しに向け分譲地を整備していく。

Q 水谷調節地の進捗状況について

A 現在、軟弱地盤対策や越流堤の工事を進めている。今年度は堤防や池の掘削工事を行い、令和7年度末の完成を目指していく。

Q 国道254号和光富士見バイパスの進捗状況と今後の見通しについて。

A 残る県道朝霞蕨線から県道さいたま東村山線迄の約2.9キロ区間の用地買収率は95%。今年度は樹木伐採工事や整地工事を実施し、残る用地の取得に努める。

Q 和光バイパスの進捗状況と今後の見通しについて。

A 県道練馬川口線から外環道迄の約1.6キロ区間の路線測量は完了。今後、和光北インター東部地区土地区画整理事業と連携し、事業を推進していく。

Q 都市計画道路水子鶴馬通線の進捗状況について。

A 用地買収率は34%。今年度は用地の取得と埋蔵文化財の調査を進める。今後も皆様のご理解ご協力を頂きながら、事業を推進していく。



建設が進む水谷調節池



ご挨拶

いつもご支援ご指導頂き、ありがとうございます。
長かった夏が過ぎ、短い秋を経て新しい年を迎えました。

この間、9月議会、12月議会が行われ、また会派や委員会メンバーで県内外の様々な先進的な施策や県有施設の視察を重ねてまいりました。たくさんの視察を行い、その成果を議会での質問や政策要望に繋げていく事は県議会の特徴でもあり、とても有意義であると認識しています。

これらの取り組みを市議会の仲間にも共有していきたいと思います。また、国では衆院が少数与党となり、これまでとは違った議会での議論が展開されています。

県議会では自民党が圧倒的多数を占めていますが、熟議の上で少数派の意見を取り込み、より良い結論が導き出される議会となるよう、働きかけていきたいと思います。

今年も宜しくお願い致します。

県議会議員 **八子朋弘**

やこ朋弘 プロフィール 昭和48年8月15日生(51歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表

■現在(子育て奮闘中)

埼玉県議会議員(2期)
富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパロウズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 副会長
埼玉県立和光国際高校PTA 会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
富士見市人材バンク推進員
地域子ども教室「関沢キッズクラブ」代表
松山高校応援団OB会 副会長

■家族

小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(21歳)・長女(18歳)・次女(9歳)



応援団長として



県議会議員

八子

やこ ともひろ 朋弘

Yako Tomohiro 51才

県政レポート やこ通信 No. 63

令和7年1月発行

ぶれない！
今更にもこれからだ！

Topics

知事に7年度予算要望書を

直接提出!

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号
TEL 049-255-8585 FAX 049-255-8585
090-4546-8606 yako@yakogo.com 討議資料

f Tomohiro Yako

X @Yakotomohiro

やこ朋弘 公式HP
yakogo.com



様々な県有施設を視察

県議会会派「無所属県民会議」では、様々な県有施設を視察しています。入間市にある茶業研究所、職業能力開発センター、こども動物自然公園、伊豆高原にある障がい者とそのご家族の宿泊休養施設「伊豆潮風館」等々、県の事業が多岐に渡ることを改めて実感しました。

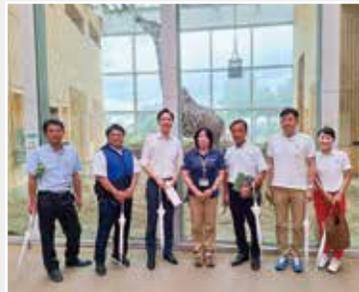
これら視察の成果を決算や予算の審査、一般質問等議会活動に活かしてまいります。施設によっては皆さんも是非、利用してみてください。



茶業研究所(入間市)



職業能力開発センター(さいたま市)



こども動物自然公園(東松山市)



伊豆潮風館(静岡県伊東市)

県議会と大学生の意見交換会

埼玉県議会初めての試みとして、県内大学生と県議会議員による意見交換会が開催されました。私は広報検討会メンバーとして企画検討に携わりました。

テーマは「若者と政治の距離をどう縮めるべきか、若者の政治離れについて」。

大学生からはSNSの活用等、活発な意見が寄せられました。時を同じくして、富士見市議会でも「富士高生の主張」が行われましたが、このような取り組みは主権者教育の意味からも意義深いものと思われまます。

このような取り組みは単年度で終わらせず、継続していく事に意義があると思いますので、今後も積極的に関わっていききたいと思います。



県議会議事堂



富士見市議場



今年も知事に要望書を提出

今年も9月議会最終日の議会終了後、来年度予算要望を提出しました。

各種団体からの要望や視察から得られた改善点、富士見市からお預かりした要望や産業団地の早期完成等市内で進む県の事業の推進等々を知事に直接伝えました。

引き続き実現に向けて、議会審議等の場を捉え、主張してまいります。



大野県知事と

令和7年度 予算要望事項 富士見市



● 子ども医療費助成制度の拡充

- 補助対象年齢を18歳の年度末まで拡大
- 補助基準に一部負担金を設けずに補助
- 子どもが医療にかかる必要性及び必要な治療はどこに住んでいても同じであるべきであり、国が全国一律の制度として、18歳の年度末までの医療費無料化制度の構築を検討するよう国に働きかけること

● 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業における財源確保のための国への要望

● 埼玉県母子家庭等対策費補助金の予算の確保

● 上南畑産業団地建設の着実な推進

● 水谷調節地建設の着実な推進

● 国道254号和光富士見バイパスの早期完成

● 県道ふじみ野朝霞線の歩道整備並びに付け替え工事の推進

● 富士見市の信号設置要望箇所への早期設置

● 新河岸川の除草作業の増加

